

平成29年度長野県長野高等学校全日制 学校中間評価 (保護者・学校評議員・教職員) 9~10月実施

丸数字は保護者からの意見(数字は学年)、○は職員からの意見、☆は学校評議員からの意見を表します。

分野	評価項目	評価の観点	保護者評価					学校評議員評価					職員評価					意見や提言	番号	14	校名	長野高等学校			
			A	B	C	D	U	指標	A	B	C	D	U	指標	A	B	C						D	U	
深い学びの実現 深い学びを目標とした授業の改善と充実	① 生徒の学ぶ意欲とともに思考力・判断力・表現力を育む「深い学び」を目指した授業が実践されている。		180	325	42	20	36	79	1	4				80	12	23	1	0	83	【学校より】多くの保護者の皆様、学校評議員の皆様は学校評価をしていただき、ありがとうございます。 ①についてICT機器の導入が進んだ点を多く評価していただきました。ICTより「クーラー」の導入については引き続き検討していきます。⑦の学習と班活動の両立について、学校の前期の生活指導アンケートの結果によれば、夜9時以降に帰宅している生徒の数は昨年に比べて大幅に減少しています。②の一斉メール送信システムの導入に、多くの皆様から好意的な評価をいただきました。学年通信も送信してほしいという声もありますが、当面は現状のような運用をしていきたいと思っております。学校へのご要望は、いつでもお気軽にお寄せください。	A	B	C	D	U
		② 保護者や広く地域の方に授業を公開するとともに、本校職員の間でも授業を見あい、授業改善に役立っている。	239	302	31	12	20	83	3	2				90	18	17	1	0	87						
		③ 各種試験の位置づけを踏まえ、その結果を教科内で分析し、生徒の学力に応じた指導に生かしている。	184	286	79	23	27	78	2	3				86	10	19	7	0	77						
	④ 最新の高大接続の状況を的確に把握して生徒や保護者に情報提供するとともに、本校の課題に取り組んでいる。	182	319	59	15	24	79	1	4				80	16	17	3	0	84							
	⑤ 「大学の先にある社会」を意識しながら文理選択や学部学科選択を行うキャリア教育・進路指導が実践できている。	135	239	100	22	28	76	2	3				86	13	21	2	0	83							
進路を拓く学びの実現	⑥ 生徒会や班活動等の主体性を育む教育活動の充実・活性化に努めている。	270	285	24	8	12	85	4	1				95	12	23	1	0	83							
	⑦ 生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスを図り、学習習慣の確立に努めている。	142	313	109	27	15	74	3	2				66	4	26	6	0	74							
主体的活動の充実 基本的な生活習慣・主体的活動の確立	⑧ SGH事業のこれまでの実績の上に、グローバル人材を育成するためのカリキュラムの開発と実践に努めている。	209	285	52	17	40	80	4	1				96	17	18	1	0	86							
	⑨ SGH事業の指定期間が終了後の「深い学び」を目指すカリキュラムを構想している。	120	289	81	21	89	75	1	4				80	10	19	6	1	77							
安全・安心な学校づくり	⑩ 生徒が互いを尊重し、支え合う集団になるよう指導をするとともに、生徒の安全管理意識を高める指導をしている。	183	336	76	13	18	77	1	4				80	10	24	1	1	80							
	⑪ 清潔でバリアフリーの学習環境をつくるとともに、心や身体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができています。	191	325	62	13	16	79	1	4				80	15	19	2	0	84							
	⑫ 保護者や地域の方々の意見に対して迅速に対応するとともに、学校の情報を積極的に公開・発信している。	217	318	42	10	14	82	3	2				90	18	15	3	0	85							

選択肢	A	B	C	D	U
	十分達成	概ね達成	やや不十分	不十分	わからない

解答数	a人	b人	c人	d人	u人
-----	----	----	----	----	----

人数	a+b+c+d=n				
	(指標の計算に u は含みません)				

指標	4点	3点	2点	1点	なし
	25 × (4a+3b+2c+d)/n				

